


整理番号	HT26111	分野	人文、社会	(キーワード)異文化理解、国際交流
------	---------	----	-------	-------------------

## 東京純心女子大学

### <非武装地帯>ってなんだろう?～民族分断の現実を知り、平和を考えよう

先生(代表者)	氏名 大竹聖美 (おおたけ きよみ) こども文化学科・教授、こども文化研究センター主任			
自己紹介	日韓文化交流基金訪韓フェローおよび大韓民国政府招聘留学生として6年間韓国で学ぶ。博士(教育学)。韓国児童文学の研究と翻訳をしている。著書に、『植民地朝鮮と児童文化』(社会評論社)、韓国絵本の翻訳に、シリーズ「韓国の絵本10選」(アートン新社)、『とらとほしがき』『ハンヒの市場めぐり』(光村教育図書)、『非武装地帯に春がくると』(童心社)、『十長生をたずねて』(岩崎書店)、『景福宮』(講談社)など。			
開催日時・主な募集対象	平成26年7月27日(日)	(対象)	小学校5・6年生、中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	東京純心女子大学 事務局前	(集合時間)	10時30分	
開催会場(集合場所)	東京純心女子大学 住所:〒192-0011 東京都八王子市滝山町 2-600 アクセスマップ: <a href="http://www.t-junshin.ac.jp/access.html">http://www.t-junshin.ac.jp/access.html</a>			

#### 内 容

隣の国、韓国には<非武装地帯>があります。地雷が無数に埋められ、軍隊がにらみ合い、朝鮮半島を南北に分断しています。今回のプログラムでは、平和を考える絵本、イ・オクベ作『非武装地帯に春がくると』(童心社)を留学生が原語で読み南北分断の現実を考えます。そして、韓国の食文化(韓定食ランチ)や伝統文化(韓紙工芸づくり、チマ・チョゴリの試着)を体験しながら、みんなで平和を考えましょう。



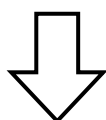
スケジュール	持ち物
10:30~11:00 受付(東京純心女子大学事務局前集合)	ハンカチ、ティッシュ、筆記用具など
11:00~11:15 開講式(科研費と研究に関するお話)	
11:15~11:35 ミニ・レクチャー(1):非武装地帯と朝鮮半島南北分断の現実	<b>特記事項</b> 大学までの送迎は、保護者・引率者の責任でお願いいたします。駐車場をご用意いたしております。プログラムもぜひ一緒にご参観ください。
11:35~11:55 原語で聞く韓国の絵本	
11:55~12:15 討論:平和を考えよう	
12:15~12:25 ——移動・休憩——	
12:25~12:35 ミニ・レクチャー(2):韓国の韓紙工芸	
12:35~13:00 実習①:韓紙工芸体験	
13:00~13:10 ——移動・休憩——	
13:10~13:50 韓国料理ランチタイム	
13:50~14:00 ——移動・休憩——	
14:00~14:40 実習②:韓服(チマ・チョゴリ)を着てみよう	
14:40~14:50 修了式(「日韓文化交流子ども大使」授与)	
14:50~15:00 写真撮影・解散	

### 《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名:	東京純心女子大学 地域共創センター 丸山幸子
住所:	住所:東京都八王子市滝山町 2-600
TEL 番号:	042-692-0326
FAX 番号:	042-692-5551
E-mail:	gakusyu@t-junshin.ac.jp
申込締切日:	平成 26 年 7 月 23 日 (水)

### 《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
大竹聖美	H19-H22	若手研究 B	19720084	植民地朝鮮における近代児童文学の成立過程と日本児童文学の交渉
大竹聖美	H24-H26	基盤研究 (C)	24520409	近代韓国における児童文化運動と韓国児童文学成立期の研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。